

平成31年（2019年）3月28日

ごみ量の少なさ 全国1位に返り咲き！

～市民・事業者の皆さんの協力によるさらなるごみ減量の成果～

環境省は平成31年（2019年）3月26日に、平成29年度（2017年度）における全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査結果を発表しました。その結果、本市はごみ排出量の少ない自治体ランキング「人口50万人以上の都市」で全国1位となりました（昨年度は2位）。これは2年ぶり4回目となります。（以前は平成16年度、17年度、27年度）。

（1人1日当たりのごみ排出量）

1 平成29年度実績で2年ぶり全国トップ

市民・事業者の皆さんの協力をいただき、分別意識、適正排出の指導・啓発を進めてきた結果、平成29年度のごみ・資源物の総量は前年度比で約4,510トンの減少となりました。

平成29年度		
1	八王子市	776.9 g/人日
2	松山市	782.2 g/人日
3	川崎市	834.0 g/人日

※環境省発表資料より

※人口50万人以上の都市

※ごみ排出量には事業系ごみも含む

2 新たなごみ処理基本計画の策定

本市は、平成31年3月に、新たなごみ処理基本計画「循環型都市八王子プラン」を策定しました。計画期間は平成31年度から40年度（2028年度）まで。

この計画では、食品ロス削減をはじめとした「生ごみの減量・資源化の推進」を重点取り組みに掲げているほか、剪定枝資源化事業の推進や、高齢者等ごみ出し困難者支援の充実、災害廃棄物対策への取り組みなどを進めていきます。こうした取り組みにより、引き続きごみ排出量の少なさ全国1位をめざしていきます。



参考：環境省報道発表資料「一般廃棄物の排出及び処理状況等（平成29年度）について」

<https://www.env.go.jp/press/106564.html>

八王子市ごみ処理基本計画

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/keikaku/p002456.html>

<問い合わせ> 資源循環部ごみ減量対策課長 木下 電話042-620-7256